

政務活動費を公表します

令和2年度政務活動費執行状況
(令和2年4月～令和3年3月)

議員の調査研究活動のために交付される「政務活動費」を下記のとおり公表します。交付額は1人につき60,000円(月額5,000円)で、執行率は60%でした。

支出費目別内訳

(単位:円)

議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	広報費	資料作成費	資料購入費	支出合計	政務活動費分執行額	執行率
1 小松正真	60,000	3,000			3,937		6,937	6,937	12%
2 佐々木恵美子	60,000						0	0	0%
3 菊池浩士	60,000		2,067			20,400	22,467	22,467	37%
4 佐々木敦緒	60,000	6,165		37,125	1,751	39,556	84,597	60,000	100%
5 佐々木僚平	60,000				32,253	33,000	65,253	60,000	100%
6 小林立栄	60,000		5,550		4,214	13,200	22,964	22,964	38%
7 菊池美也	60,000	41,103	8,150		621	12,812	62,686	60,000	100%
8 萩野幸弘	60,000	40,600			17,239	3,000	60,839	60,000	100%
9 瀧本孝一	60,000		3,000		28,017	64,848	95,865	60,000	100%
10 多田勉	60,000					37,416	37,416	37,416	62%
11 菊池由紀夫	60,000				11,750	40,887	52,637	52,637	88%
12 菊池巳喜男	60,000	2,000			10,875	43,574	56,449	56,449	94%
13 照井文雄	60,000	2,000			14,414	12,411	28,825	28,825	48%
14 荒川栄悦	60,000	2,000			23,339	15,200	40,539	40,539	68%
15 安部重幸	60,000					4,200	4,200	4,200	7%
16 新田勝見	60,000						0	0	0%
17 佐々木大三郎	60,000		2,160		2,658	8,250	13,068	13,068	22%
18 浅沼幸雄	60,000					65,767	65,767	60,000	100%
合計	1,080,000	96,868	20,927	37,125	151,068	414,521	720,509	645,502	60%

「政務活動費」は、議員の調査研究、研修や市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動に充てられますが、交付額を超過して支出した場合は自己負担となります。なお、残額434,498円については、遠野市に返還しました。

市議会って何だろう

Q 一般質問ってなんですか。

一般質問とは、議員が市の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質すことです。また、執行者の所見や施策について報告を求めたり問い質すこともあります。

質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

Q 質疑と一般質問の違いはなんですか。

「質疑」とは議案等に対して、議員が疑問点を問い質すことで、「一般質問」は議員が市政全般に関して、行政側に現状や見通しを聞くことです。



6月24日、宮守小学校の3年生が社会科見学の 일환で議場を見学しました。

「遠野市議会」について

皆さまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。

広聴・広報

- ◎ 地域に足を運んでいただき、もっと厳しい議論をお願いしたい。
- ◎ 若者も手軽に見られるように、議会の様子をYou Tubeで動画配信する。議事録や広報紙の文章だけでは伝わらない答弁をノーカットで確認出来ます。
- ◎ 市民が自ら市政について考えていける様、誰もがわかりやすい情報をこれからも提供してください。
- ◎ 議会だよりを通して、遠野市がわかり、好きになり、私もここで頑張りたいと思っています。

議会

- ◎ 委員会での質疑応答は、一般の市民も理解しやすい言葉・内容で進行してほしい。
- ◎ 一般質問は、よく広報にのっている方とあまり見受けられない方がいるように思います。
- ◎ 同じような質問が多い。もっと勉強してただ反対ではなく根拠改善案を示しながら発言してほしい。
- ◎ 先日の議長交代騒ぎみたいなことはないようにしてほしい。率直に恥ずかしい。

議員活動（議員の在り方）

- ◎ 議員活動の見える化、透明性がまったくできていない。
- ◎ 議員の活動が目に見えない。発言を拝見すると、風のうわさとかで、自分の目で確認してないということが、わかります。
- ◎ 市民代表の議員と行政が日頃から良い関係を構築しつつ、協働しながら政策を練り上げていくべき。
- ◎ 議員が橋渡し役になって、日頃から市民と行政と一緒に取り組む街づくりを推進してもらいたい。
- ◎ それぞれの思いがあると思いますが、ぶつかりながらも尾のひかない市議会議員であって欲しい。
- ◎ 事業検証の必要はあるが、批判ばかり目立つ。前向きな意見が必要。どう市政が良くなるかを一緒に考えた方がいい。
- ◎ 遠野市内での文化的また教育的環境の地域格差について、できるだけその違いを縮める働きかけを議会に期待している。
- ◎ 議員定数削減して、自分のことじゃなく、市民のことを考える議員だけが残ればいい。

上記文章は、紙面の都合上、一部抜粋、要約して掲載しております。
アンケート結果の詳細は、遠野市議会ホームページでご覧になることができます。

遠野市議会

検索

